

平成30年度

# スポーツ局事務事業の概要

---

平成30年 6 月



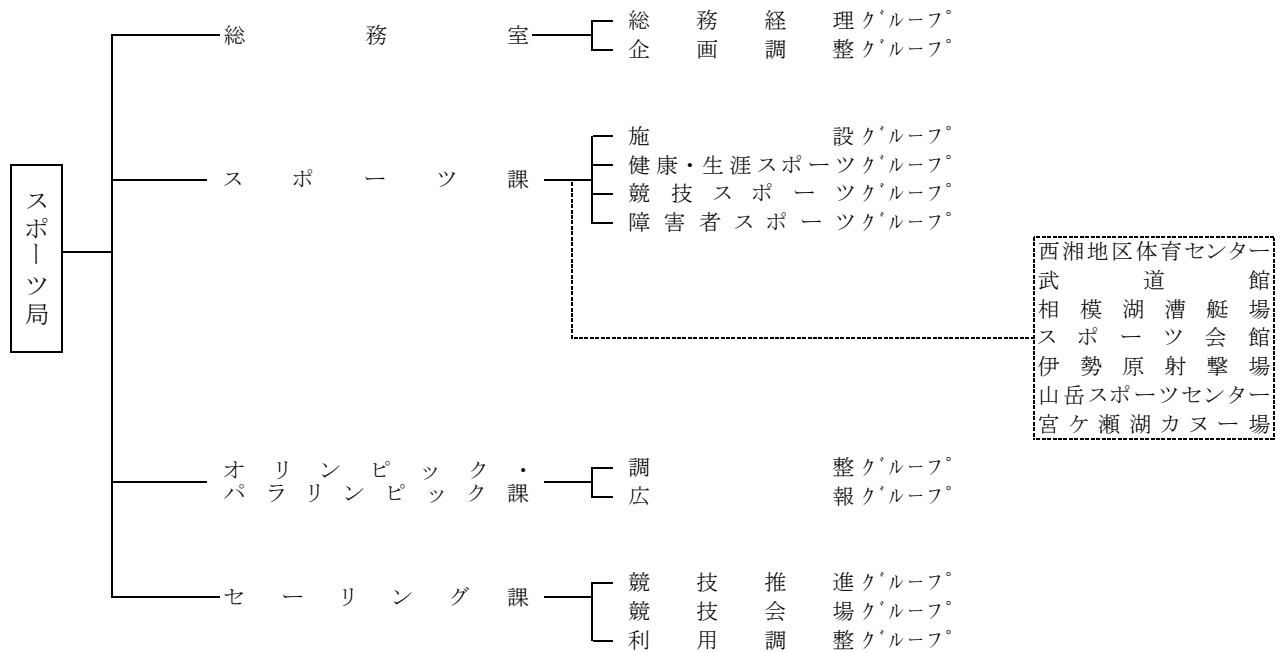
# 目 次

	ページ
<b>I 組織の概要</b>	
1 スポーツ局組織機構図	1
2 スポーツ局幹部職員一覧	1
3 スポーツ局職員の配置状況	2
4 スポーツ局各室課分掌事務	2
<b>II 予算の概要</b>	
1 平成30年度スポーツ局当初予算 款・項別総括表	4
<b>III 施策の概要</b>	
1 平成30年度スポーツ局主要事業体系図	5
2 平成30年度スポーツ局主要事業の概要	6
<b>参考資料</b>	
スポーツ局所管施設一覧	11



# I 組織の概要

# 1 スポーツ局組織機構図



※ [指定管理者制度導入施設] は、指定管理者制度導入施設

# 2 スポーツ局幹部職員一覧

職名	氏名	職名	氏名
スポーツ局長	平田良徳	企画調整担当課長 <企画調整官> <広報調整官> <SDGs調整官>	青木良夫
副局長(兼)総務室長	浦邊哲	管理担当課長	松西孝子
参事監 (ラグビーワールドカップ・ オリンピック・パラリンピック担当)	宮越雄司	スポーツ課長	櫻山周
参事監 (スポーツ振興担当)	田中不二夫	ラグビーワールドカップ担当課長 (兼)大規模イベント担当課長	加藤木紳克
スポーツ振興担当部長	江藤政克	担当課長 (横浜市派遣)	田中康彦
オリンピック・パラリンピック 担当部長	三枝茂樹	オリンピック・ パラリンピック課長	河部泰彦
		セーリング課長	矢島裕久

### 3 スポーツ局職員の配置状況

平成30年6月1日現在

所 属 名	職 員 数
総 務 室	14 ①
ス ポ ー ツ 課	50 (16) ②
オ リ ン ピ ッ ク ・ パ ラ リ ン ピ ッ ク 課	17
セ ー リ ン グ 課	32 (4) [1]
ス ポ ー ツ 局 計	113 (20) [1] ③

- 注 1 一般職常勤職員（臨時的任用職員を除く。）及び再任用職員について掲載。
- 2 総務室には、局長、副局長兼総務室長、参事監（ラグビーワールドカップ・オリンピック・パラリンピック担当）、企画調整担当課長及び管理担当課長を含む。
- 3 スポーツ課には、参事監（スポーツ振興担当）、スポーツ振興担当部長、ラグビーワールドカップ担当課長（兼）大規模イベント担当課長及び担当課長（横浜市派遣）を含む。
- 4 オリンピック・パラリンピック課には、オリンピック・パラリンピック担当部長を含む。
- 5 （ ）内は併任及び兼務職員、[ ]内は市町村交流職員をそれぞれ外数で示す。
- 6 ○内は、再任用職員を内数で示す。

### 4 スポーツ局各室課分掌事務

#### 総務室

- 1 スポーツ局の所管行政の企画及び調整に関すること。
- 2 スポーツ局所属職員の人事及び給与、旅費等の総括に関すること。
- 3 スポーツ局の所管行政に係る重要事業の進行管理に関すること。
- 4 スポーツ局の所管行政に係る事務能率の増進に関すること。
- 5 スポーツ局の所管行政に係る情報公開、情報提供、個人情報保護及び広聴の総括に関すること。
- 6 スポーツ局の予算の経理に関すること。
- 7 その他スポーツ局内他課の主管に属しないこと。

#### スポーツ課

- 1 スポーツ（学校体育を除く。以下同じ。）の振興に係る総合的企画及び調整に関すること。
- 2 スポーツについての指導、助言等に関すること。
- 3 スポーツ施設の整備、管理及び活用に関すること。
- 4 スポーツ指導者等の研修、養成等に関すること。
- 5 スポーツ関係団体の育成、指導等に関すること。
- 6 スポーツ安全対策に関すること。
- 7 ラグビーワールドカップ2019に関すること。
- 8 第34回全国健康福祉祭に関すること。

### オリンピック・パラリンピック課

- 1 第32回オリンピック競技大会及び東京2020パラリンピック競技大会に関すること（他課の主管に属するものを除く。）。

### セーリング課

- 1 第32回オリンピック競技大会セーリング競技に関すること。
- 2 セーリングワールドカップシリーズ江の島大会に関すること。



## Ⅱ 予算の概要

# 1 平成30年度スポーツ局当初予算 款・項別総括表

(一般会計)

(単位：千円)

内 訳 科 目	本年度	前年度	比 較	本年度の財源内訳			一般財源	備 考
				特 定 財 源				
				国庫支出金	県 債	その他		
(款) 総務費	2,272,323	2,257,203	15,120	16,091	78,000	187,311	1,990,921	
(項) スポーツ費	2,272,323	2,257,203	15,120	16,091	78,000	187,311	1,990,921	
小 計	2,272,323	2,257,203	15,120	16,091	78,000	187,311	1,990,921	
	-	-	-	-	-	11,808	△11,808	その他 特定収入
一般会計 計	2,272,323	2,257,203	15,120	16,091	78,000	199,119	1,979,113	

### Ⅲ 施策の概要

# 1 平成30年度スポーツ局主要事業体系図

(単位:千円) 分類

1 誰もが生涯を通じて楽しめるスポーツ活動の推進	(1) 楽しみながら行うスポーツへのきっかけづくり	ア	生涯スポーツ推進事業費	2,840	①	
		イ	広域スポーツセンター活動事業費	6,041	①	
	(2) スポーツに親しむ意欲や態度の育成	ア	生涯スポーツ推進事業費(再掲)	(2,840)	①	
		イ	広域スポーツセンター活動事業費(再掲)	(6,041)	①	
	(3) スポーツを行う習慣の確立	ア	チャレンジデー参加支援事業費	1,287	①	
		イ	生涯スポーツ推進事業費(再掲)	(2,840)	①	
		ウ	広域スポーツセンター活動事業費(再掲)	(6,041)	①	
	(4) スポーツを通じた健康・生きがいづくり	ア	高齢者スポーツ推進事業費	19,825	①②	
		新イ	全国健康福祉祭開催事業費	1,492	①	
		ウ	生涯スポーツ推進事業費(再掲)	(2,840)	①	
		エ	広域スポーツセンター活動事業費(再掲)	(6,041)	①	
	2 スポーツ活動を広げる環境づくりの推進	(1) スポーツ活動の環境整備	ア	相模湖漕艇場整備費	118,000	①
新イ			伊勢原射撃場整備費	36,900	①	
ウ			障害者スポーツサポーター養成事業費	1,995	①	
エ			広域スポーツセンター活動事業費(再掲)	(6,041)	①	
(2) 障がい者スポーツの推進		ア	かながわパラスポーツ推進事業費	9,460	①	
		イ	障害者スポーツ普及推進事業費	41,754	①②⑦	
		ウ	県精神障害者スポーツ大会開催事業費	4,290	①	
		エ	障害者スポーツサポーター養成事業費(再掲)	(1,995)	①	
		オ	パラリンピアン育成事業費	19,439	①	
(3) アスリートの育成		ア	競技スポーツ振興事業費	4,798	①	
		イ	アスリート育成事業費・アスリート育成指導者支援事業費	42,500	①	
		ウ	国民体育大会等関連事業費	261,106	①	
		エ	パラリンピアン育成事業費(再掲)	(19,439)	①	
3 オリンピック・パラリンピックなどを盛り上げていく取組み		(1) 大会成功に向けた開催準備	ア	ラグビーワールドカップ2019開催準備費	159,173	①
			イ	ラグビーワールドカップ2019協賛宝くじ拠出金	133,330	①
	ウ		セーリングセンター(仮称)整備費	<550,000>		
	新エ		セーリング競技関係施設整備費	<46,700>		
	新オ		セーリング競技関係施設補修費	<356,000>		
	カ		港湾改修費(江の島大橋改修工事費)	<225,000>		
	新キ		湘南港における県有施設外国人観光客受入環境整備事業費	<3,400>		
	(2) 大会を契機としたスポーツの普及推進	一部 新ア	セーリング競技・東京2020大会機運醸成費	22,171	①	
		新イ	セーリングワールドカップシリーズ江の島大会開催費負担金	30,000	①	
		ウ	事前キャンプ誘致事業費	7,516	①	
		エ	相模湖漕艇場整備費(再掲)	(118,000)	①	
		新オ	伊勢原射撃場整備費(再掲)	(36,900)	①	
		新カ	市町村スポーツ施策推進事業費補助	6,000	②	

(注) ( )は再掲。 < > は他局計上事業で関連する事業(総額1,181,100千円)。

(注) 分類の凡例

- ①全市町村
- ②政令市を除く市町村
- ③政令市・中核市を除く市町村
- ④政令市・中核市・保健所政令市を除く市町村
- ⑤横浜市、川崎市を除く市町村
- ⑥町村のみ
- ⑦特定市町村
- ⑧その他

※ 分類は事業の対象区域(効果が及ぶ区域)を示す。

例: 相模湖漕艇場整備費(施設整備)は県内各地から利用者が見込まれるため①に分類。

## 2 平成30年度スポーツ局主要事業の概要

### 1 誰もが生涯を通じて楽しめるスポーツ活動の推進

#### (1) 楽しみながら行うスポーツへのきっかけづくり

ア 生涯スポーツ推進事業費 2, 840千円

県民がスポーツに親しむきっかけとするため、県民スポーツ月間を実施するとともに、誰もが生涯を通じて健康で明るく豊かな生活が送れるよう、3033運動の普及・啓発により、スポーツの習慣化を図る。

イ 広域スポーツセンター活動事業費 6, 041千円

県立体育センター（藤沢市善行）において、競技力向上に向けた医科学的支援及び各総合型地域スポーツクラブの運営指導・相談、人材養成や指導者研修等のほか、スポーツ情報の提供を行う。

#### (2) スポーツに親しむ意欲や態度の育成

ア 生涯スポーツ推進事業費（再掲） (2, 840千円)

県民がスポーツに親しむきっかけとするため、県民スポーツ月間を実施するとともに、誰もが生涯を通じて健康で明るく豊かな生活が送れるよう、3033運動の普及・啓発により、スポーツの習慣化を図る。

イ 広域スポーツセンター活動事業費（再掲） (6, 041千円)

県立体育センター（藤沢市善行）において、競技力向上に向けた医科学的支援及び各総合型地域スポーツクラブの運営指導・相談、人材養成や指導者研修等のほか、スポーツ情報の提供を行う。

#### (3) スポーツを行う習慣の確立

ア チャレンジデー参加支援事業費 1, 287千円

県民の健康・体力づくりを促進するとともに、未病改善の意識を高めるため、日常の運動習慣を身に付けるきっかけとなる「チャレンジデー」に参加する自治体を実施する関連イベント等を支援する。

イ 生涯スポーツ推進事業費（再掲） (2, 840千円)

県民がスポーツに親しむきっかけとするため、県民スポーツ月間を実施するとともに、誰もが生涯を通じて健康で明るく豊かな生活が送れるよう、3033運動の普及・啓発により、スポーツの習慣化を図る。

ウ 広域スポーツセンター活動事業費（再掲） (6, 041千円)

県立体育センター（藤沢市善行）において、競技力向上に向けた医科学的支援及び各総合型地域スポーツクラブの運営指導・相談、人材養成や指導者研修等のほか、スポーツ情報の提供を行う。

#### (4) スポーツを通じた健康・生きがいづくり

ア 高齢者スポーツ推進事業費 19,825千円

高齢者の社会参画や健康・生きがいづくりを支援するため、高齢者のスポーツや文化活動の成果を発表する「ゆめかながわシニアフェスタ」等を開催するとともに、富山県で開催予定の全国健康福祉祭（ねんりんピック）に神奈川県選手団を派遣する。

①イ 全国健康福祉祭開催事業費 1,492千円

2021年度に本県で開催される全国健康福祉祭（ねんりんピック）の準備のため、実行委員会の設置等を行う。

ウ 生涯スポーツ推進事業費（再掲） (2,840千円)

県民がスポーツに親しむきっかけとするため、県民スポーツ月間を実施するとともに、誰もが生涯を通じて健康で明るく豊かな生活が送れるよう、3033運動の普及・啓発により、スポーツの習慣化を図る。

エ 広域スポーツセンター活動事業費（再掲） (6,041千円)

県立体育センター（藤沢市善行）において、競技力向上に向けた医科学的支援及び各総合型地域スポーツクラブの運営指導・相談、人材養成や指導者研修等のほか、スポーツ情報の提供を行う。

## 2 スポーツ活動を拓げる環境づくりの推進

### (1) スポーツ活動の環境整備

ア 相模湖漕艇場整備費 118,000千円

東京2020大会の事前キャンプや全国規模の大会の誘致を図り、相模湖漕艇場（相模原市緑区与瀬）を中心としたスポーツ拠点づくりや周辺地域の賑わいを創出するため、ボート競技用の2kmコースを新設し、併せて、競技艇・作業艇の整備等を行う。

①イ 伊勢原射撃場整備費 36,900千円

東京2020大会の事前キャンプや全国規模の大会の誘致を行うため、伊勢原射撃場（伊勢原市上粕屋）のライフル射撃場エアライフル射場の紙標的を電子標的に更新する。

ウ 障害者スポーツサポーター養成事業費 1,995千円

障がい者スポーツの振興及び県民の障がい者スポーツに対する理解促進を図るため、障がい者スポーツサポーター養成講習会を開催し、障がい者スポーツを支える人材を養成する。

エ 広域スポーツセンター活動事業費（再掲） (6,041千円)

県立体育センター（藤沢市善行）において、競技力向上に向けた医科学的支援及び各総合型地域スポーツクラブの運営指導・相談、人材養成や指導者研修等のほか、スポーツ情報の提供を行う。

## (2) 障がい者スポーツの推進

- ア かながわパラスポーツ推進事業費 9,460千円  
「かながわパラスポーツ」の普及推進のため、関係市町村等と連携し、かながわパラスポーツフェスタ等を開催する。また、「かながわパラスポーツ」を地域で普及推進するため、かながわパラスポーツコーディネーターの養成を行う。
- イ 障害者スポーツ普及推進事業費 41,754千円  
障がい者の社会参加を推進するため、全国障害者スポーツ大会及び関東ブロック大会への参加や、スポーツ・レクリエーション活動を支援する。
- ウ 県精神障害者スポーツ大会開催事業費 4,290千円  
精神障がい者の社会参加を推進するため、精神障がい者を対象としたスポーツ大会を開催し、スポーツに親しむ機会を提供する。
- エ 障害者スポーツサポーター養成事業費（再掲） (1,995千円)  
障がい者スポーツの振興及び県民の障がい者スポーツに対する理解促進を図るため、障がい者スポーツサポーター養成講習会を開催し、障がい者スポーツを支える人材を養成する。
- オ パラリンピアン育成事業費 19,439千円  
東京2020大会を契機としたスポーツ振興に寄与するため、パラリンピック競技大会に20人以上の「神奈川育ちのアスリート」が出場することを目標に、有望なアスリート及びその指導者に対して競技活動費等を補助する。併せて、パラリンピック競技の普及及び選手の発掘を目的とした競技イベントを開催する。

## (3) アスリートの育成

- ア 競技スポーツ振興事業費 4,798千円  
県民が生涯を通じてスポーツ活動を積極的かつ効果的に推進していくため、スポーツの普及推進に努めた者及び全国大会や国際大会等で活躍した選手等の表彰、「かながわアスリートネットワーク」の企画・運営を行うとともに、市町村対抗形式による「かながわ駅伝」競走大会を開催する。
- イ アスリート育成事業費・アスリート育成指導者支援事業費 42,500千円  
東京2020大会を契機としたスポーツ振興に寄与するため、オリンピック競技大会に40人以上の「神奈川育ちのアスリート」が出場することを目標に、有望なアスリート及びその指導者に対して競技活動費等を補助する。
- ウ 国民体育大会等関連事業費 261,106千円  
神奈川育ちの国際レベル選手育成の一助とするため、国民体育大会へ本県選手団として参加する役員、選手・監督の派遣及び競技者の発掘・育成・強化に取り組む競技力向上対策事業等に対して支援する。

エ パラリンピアン育成事業費（再掲） (19, 439千円)

東京2020大会を契機としたスポーツ振興に寄与するため、パラリンピック競技大会に20人以上の「神奈川県育ちのアスリート」が出場することを目標に、有望なアスリート及びその指導者に対して競技活動費等を補助する。併せて、パラリンピック競技の普及及び選手の発掘を目的とした競技イベントを開催する。

### 3 オリンピック・パラリンピックなどを盛り上げていく取組み

#### (1) 大会成功に向けた開催準備

##### 【ラグビーワールドカップ2019™開催に向けた取組み】

ア ラグビーワールドカップ2019 開催準備費 159, 173千円

ラグビーワールドカップ2019™の横浜開催を成功させるため、共同開催都市の横浜市と連携し、開催準備を行うとともに、国際試合の誘致や、大会1年前イベント、パブリックビューイング等のプロモーション活動を行う。また、他の市町村や企業と連携したイベント等を実施し、県内全域での機運醸成を図る。

イ ラグビーワールドカップ2019 協賛宝くじ拠出金 133, 330千円

ラグビーワールドカップ2019™の開催経費とするため、開催自治体に配分される協賛宝くじの協賛金を（公財）ラグビーワールドカップ2019組織委員会に拠出する。

##### 【江の島におけるセーリング競技実施に向けた取組み】

ウ セーリングセンター（仮称）整備費 <550, 000千円>

東京2020オリンピック競技大会・セーリング競技の円滑な運営及び日本人選手の活躍支援を図るとともに、オリンピック後も国際的な大会を円滑に実施し、次代を担うセーラーの育成拠点とするため、艇整備庫等を備えた新たな施設「セーリングセンター（仮称）」の新築工事を行う。

①エ セーリング競技関係施設整備費 <46, 700千円>

東京2020オリンピック競技大会・セーリング競技の円滑な実施を支えるとともに、将来にわたって活用できるよう江の島島内のトイレ改修に必要な設計等を行う。

①オ セーリング競技関係施設補修費 <356, 000千円>

東京2020オリンピック競技大会・セーリング競技の円滑な実施を支えるとともに、将来にわたって活用できるよう浮棧橋等既存施設の補修を行う。

カ 港湾改修費（江の島大橋改修工事費） <225, 000千円>

東京2020オリンピック競技大会・セーリング競技の成功と、湘南港（藤沢市江の島）の機能強化や江の島地域の活性化を図るため、江の島大橋の拡幅整備等を行う。

①キ 湘南港における県有施設外国人観光客受入環境整備事業費 <3, 400千円>

東京2020オリンピック競技大会・セーリング競技が開催される湘南港において、外国人観光客の受入環境を向上させるため、多言語案内板やWi-Fi設備を整備する。



## (2) 大会を契機としたスポーツの普及推進

一部

- (新)ア セーリング競技・東京2020大会機運醸成費 22,171千円  
東京2020大会に向けた機運醸成や、セーリング競技の普及拡大等を図るため、セーリングの海上体験会及び市町村等のイベントと併せて陸上で行う出張型体験会等を行う。また、東京2020大会に関連するボランティアに関する情報提供や、県民の参加促進等を目的としたイベントを開催する。
- (新)イ セーリングワールドカップシリーズ江の島大会開催費負担金 30,000千円  
東京2020オリンピック競技大会・セーリング競技の盛り上げにはずみをつけるとともに、セーリング競技の普及拡大等を図るため、セーリングワールドカップシリーズ江の島大会の開催経費の一部を負担する。
- ウ 事前キャンプ誘致事業費 7,516千円  
東京2020大会の各国・地域の事前キャンプを県内に誘致するため、オール神奈川での誘致活動を実施するとともに、視察等の受入れを行う。また、事前キャンプの受入れが決定した国々との交流事業等を実施する。
- エ 相模湖漕艇場整備費（再掲） (118,000千円)  
東京2020大会の事前キャンプや全国規模の大会の誘致を図り、相模湖漕艇場（相模原市緑区与瀬）を中心としたスポーツ拠点づくりや周辺地域の賑わいを創出するため、ボート競技用の2kmコースを新設し、併せて、競技艇・作業艇の整備等を行う。
- (新)オ 伊勢原射撃場整備費（再掲） (36,900千円)  
東京2020大会の事前キャンプや全国規模の大会の誘致を行うため、伊勢原射撃場（伊勢原市上粕屋）のライフル射撃場エアライフル射場の紙標的を電子標的に更新する。
- (新)カ 市町村スポーツ施策推進事業費補助 6,000千円  
ラグビーワールドカップ2019™と東京2020大会が連続して開催されることを契機に、平成30年度からの3か年をスポーツに関する施策の集中実施期間とし、その期間に両大会の機運醸成等に資する事業を実施する市町村（政令市を除く）に対して補助する。

(注) ( )は再掲。〈〉は他局計上事業に関連する事業（総額1,181,100千円）。



# 参 考 资 料

## スポーツ局所管施設一覧

(指定管理者制度導入施設)

施設名	所在地	電話
西湘地区体育センター	〒256-0817 小田原市西酒匂 1-1-26	0465-48-2650
武道館	〒222-0034 横浜市港北区岸根町 725	045-491-4321
相模湖漕艇場	〒252-0171 相模原市緑区与瀬 340	042-684-2339
スポーツ会館	〒221-0855 横浜市神奈川区三ツ沢西町 3-1	045-311-7871
伊勢原射撃場	〒259-1141 伊勢原市上粕屋 2380	0463-92-7880
山岳スポーツセンター	〒259-1306 秦野市戸川 1392	0463-87-9025
宮ヶ瀬湖カヌー場	〒243-0111 愛甲郡清川村宮ヶ瀬 1676-3	046-288-1561





めざせ！健康寿命日本一！！  
1日30分週3回3ヶ月間  
運動やスポーツを習慣に



江の島セーリング、  
はじまる